

第29回 環境公害セミナー

ぜん息等医療費救済制度の実現にむけて

国と自動車メーカーの公害発生責任

講師 原 ^{きよみ} 希世巳先生（渋谷共同法律事務所弁護士）

【主催】一般財団法人東京保健会 病体生理研究所／公害・地球環境問題懇談会

【協賛】東京公害患者と家族の会・東京あおぞら連絡会／大気汚染測定運動東京連絡会／司法に国民の風を吹かす実行委員会（風の会）

【講演の要旨】

本年2月、首都圏、大阪、名古屋のぜん息等の患者と、全国公害患者の会連合会が、ぜん息等の医療費を助成する全国的な制度の創設を求めて、国とトヨタら自動車メーカーを相手に公害調停の申請をしました。大気汚染は改善したと言われます。しかしぜん息等の最大の原因とされるPM2.5は今でも多くのところで、環境基準を超えています。また現在のぜん息患者の発病時期の平均は1990年頃であることも明らかにされており、排ガス公害が最も激しかった1970年代～90年代に発病し数十年間も苦しめられている患者がたくさんいるのです。排ガス公害の原因を作ったのは国とメーカーなどです。その責任をもう一度しっかり明らかにして、大気汚染公害をなくし、ぜん息などの被害者を公害発生者の責任でしっかり救済していく制度が必要との大きな世論を作って、環境省と自動車メーカーを包囲していくことが求められています。

【日時】2019年9月14日（土） 午後2時～午後4時45分

【会場】新宿農協会館・8階会議室 【参加費】無料

【定員】80名 （申込は先着順です。定員になり次第締め切りとなります）

申し込み方法

- 1、下記の申込書にもれなく御記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込み下さい。
（記入もれがある場合、受講票は送付できません。あらかじめ御了解ください）
- 2、申込者へは順次、受講票をFAXまたは郵送で送付します。当日必ずお持ち下さい。
- 3、締め切り後の申込者へは「締切済」通知をFAXまたは郵送で送付します。御了解ください。

2019年9月14日（土）「ぜん息等医療費救済制度の実現に向けて」参加申込み

氏 名（フリガナ）	所属団体名（個人の場合、記入不要）
〒（ ） 住 所	
TEL （ ）	FAX （ ）

申し込み先 〒173-0032 板橋区大谷口上町26-2 （財）東京保健会病体生理研究所・環境公害セミナー係

問い合わせ用 TEL 03 (3956) 4120

申し込み用 FAX 03 (3956) 4102

講 師

原 希世巳 先生

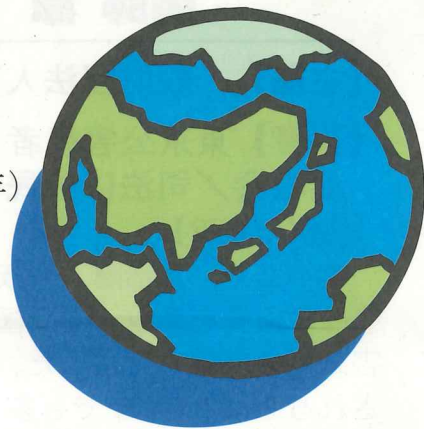
渋谷共同法律事務所弁護士

略歴と現職

- ・1981年弁護士登録
- ・川崎公害訴訟弁護団(1982年～1999年)
- ・東京大気汚染公害訴訟弁護団事務局長(1996年～2007年)

所属学会等

- ・日本環境会議
- ・公害地球環境問題懇談会
- ・日本民主法律家協会



*講師の講演(60分間)に続いて、下記の特別報告(30分間)があります。

- ◆ 石川 牧子さん(東京公害患者と家族の会)
- ◆ 赤羽根 巖さん(赤羽根医院院長・東京保険医協会理事)

会場案内図

新宿農協会館 8階会議室

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 (電話)03(3370)2541

交通機関

JR・小田急線・京王線・丸ノ内線「新宿駅」南口および新南口徒歩5分

京王新線・都営新宿線「新宿駅」6番出口徒歩3分

都営大江戸線「新宿駅」4番出口徒歩1分



注記：本財団は個人情報保護法を遵守し、申込書に記載頂いた情報は、本セミナーに係る受付・運営のみに利用いたします。申込の内容に関する照会・修正等につきましてはオモテ面「環境公害セミナー係」へ御連絡をお願い致します。